

かまえ

歩こうやまっぷ

ゆったり 屋形島コース

島探索



旅客定員50名。蒲江～屋形島～深島間を片道約30分の所要時間で1日3便の運航。

えばあぐりいん TEL: 0972-43-3971

〒876-2401 大分県佐伯市蒲江大字蒲江浦3282番地

時間: 7:15～17:00 【旅客運賃】◆蒲江～屋形島 310円(小人160円)
運休: 元日のみ <往復> 590円(小人310円)
※往復券は、2日間有効

【蒲江発】		【屋形島発】		【深島発】		【深島発】		【屋形島発】		【蒲江発】	
第一便	7:15	→	7:25	第一便	7:30	→	7:40	第一便	7:30	→	7:40
第二便	8:00	→	8:10	第二便	8:28	→	8:38	第二便	8:32	→	8:40
第三便	12:00	→	12:10	第三便	12:28	→	12:38	第三便	12:32	→	12:40
第四便	16:00	→	16:10	第四便	16:28	→	16:38	第四便	16:32	→	16:40

※第一便はスクールボート(学校休校日は運休)。
※気象・海象等により欠航になる場合があります。運航前にお知らせください。
※時刻を定めない臨時便を年60便に限り運行する場合があります。

手・小荷物運賃(1個につき)
10kg未満 → 110円
10kg～20kg未満 → 220円
20kg～30kg未満 → 330円

蒲江交通株式会社
(全部会合連合会)



かまえの暮らしをみてみらん? ブルーーツーリズム体験

各地域で蒲江の魅力を味わえる体験をすることができます。



体験をご希望の方はお問合せを **要予約**

料金: お一人様 12,000円
スーツ等準備するので予約時にサイズをお聞かせします。
TEL: 090-9073-0066 (イマジン)



案内人 今井 仁倫 (イマジン)

屋形島の大自然の中で海遊び、そして海中をちょっとだけ覗いて見ませんか? いろいろな生物(?), 魚たちがお待ちしております。

かまえの 浦を 歩こうや

案内人 後藤 猛 (たけちゃん)

屋形島出身。高校から大分市内に出て、アパレル業を経て海外を放浪、その後屋形島にUターン。現在は家業の扇貝の養殖の傍ら、屋形島龍王プロジェクトとして屋形島ゲストハウスを開設。

案内人 後藤 猛 (たけちゃん)

屋形島出身。高校から大分市内に出て、アパレル業を経て海外を放浪、その後屋形島にUターン。現在は家業の扇貝の養殖の傍ら、屋形島龍王プロジェクトとして屋形島ゲストハウスを開設。



宿泊棟とワークショップやライブなどが出来るフリースペースの棟に分かれている。宿泊棟は、粗相屋の部屋と、個室(VIP)に分かれている。
ゲストハウス TEL: 090-9729-1203 (後藤 猛)
Mail: ryuuei@yakatajimagesthouse.com

〒876-2401 大分県佐伯市蒲江大字蒲江浦2810
http://yakatajimagesthouse.com
利 用: 要予約 【設備】男女トイレ、シャワー室、洗濯機、キッチン、冷蔵庫
貸 出: キャンプ用品、BBQセット、SUP、シュノーケリングセット
レンタルスペースもご用意です。 ※要問合せ

宿泊もできます

ドミトリ3,000円/1人、個室4,000円/1人(2名から)
ゲストハウス貸し切り(応相談)28,000円～
レンタルスペース(応相談)8,000円～
※季節等により変動することがあります。
※島内に商店や飲食店はありませんので、食料は各自ご持参ください。
《スタッフ》 後藤 猛 090-9729-1203 《惣力キ》 やしる 水産 090-8668-6756
※詳しくは電話にてお問合せください。

SUP体験&屋形島散策プログラム



体験をご希望の方はお問合せを **要予約**

料金: お一人様 6,000円/約2時間
SUP体験 (講習・ライフジャケット付き)
& 屋形島散策 (ガイド付き)
TEL: 090-9729-1203 (後藤 猛)
Mail: gototakeshi1101@gmail.com

かまえん魅力をたくさん紹介するで!

佐伯市観光協会蒲江支部
大分県佐伯市蒲江大字蒲江浦373番地1

集落コース Yakatajima

屋形島の集落をゆったりと探索。

巖島神社

蒲江浦の大庄屋、朝永決死隊の三男安之助は高才があり、屋形島を中心に家室にいたが、屋号を「安富屋」と称した。安之助は敬神の念厚く、寛政四年(1922年)に巖島弁天を勧請し、屋形島の氏神とした。祀っているのは水の神様「イチキシマヒメ」。屋形島は島で珍しい水が枯れないことが無いとされている。島の龍王山には、かつて水の神様「八木竜王」が祀られており、周囲3キロメートル程度の島で水が枯れないのはこのような神のおかげなのかもしれない。



巖島神社
itsukushima jinja



薬師如来・地蔵

かつては沖ノ島に祀っていた薬師如来を、現在は島中心部に祀っている。他にも地蔵や、屋形島から野地に赴いた方を慰養する石灯、お墓が建っている。

つるじ

集落のほとんどもは草原となっていますが、屋形島では「つるじ」と呼ばれています。ここは昔自給自足していた頃に芋畑や米畑があったところで、井戸や棚舎、畑など今もその名残が見られます。島で芋地があるのは結構珍しいのです。



石垣

島川から降り住人たちが伝えた石垣作り。一見冷たいような風情があるが、実は山間の農業のなつが島に伝わったという、備を削ぐ役割があり、高いものだと2メートルほどある。

沖ノ島 okinoshima

沖ノ島

干潮の時にしか渡れない難れ小島で、昔は神様が祀られていた場所。現在は何も無いと思いきや、スフィンクスのような岩が鎮座しております。磯場なので渡る時は足元に注意して通ってください。

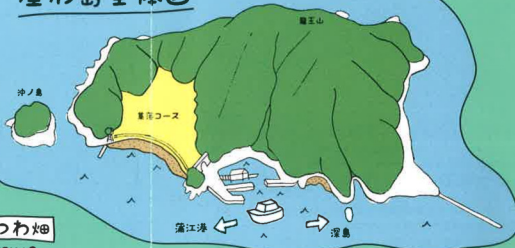


海への道
umi eno michi

浜
hama



屋形島全体図



ゲストハウス

元は民家だった空き家を、島の雰囲気をたっぷりゲストハウスへとリノベーションしました。宿泊棟とレンタルスペースに分かれており、ワークショップやライブなど、多目的な利用が可能です。この島でしか出来ないイベントを企画してあげてはいかがでしょうか。



蒲江小学校屋形島分校跡地

かつては蒲江小学校屋形島分校があった場所。今は石碑のみ残されており、交流型施設(トイレ・シャワー室)が建つ。跡の通りにはハマユウが群生しており、お客様をお出迎えてくれる。



緋扇貝養殖場

後藤さん一家が営む緋扇貝養殖の作業場。プランクトンが豊富で水温も適した好条件の場所。蒲江の魅力のひとつとしても有るです。着色したような鮮やかな色ですが、自然の色だと綺麗で、より美しさが際立つ。



小学校跡地
sho-gakko atochi

hamayu

start

hiouigai